



椿文組小鉢

東海林晴美…東京目黒に生まれる/1972 東京芸術大学美術学部工芸科卒業、目黒に築窯/83 山形県天童市に転居・築窯/84~09 個展・グループ展(東京・京都・山形等)にて作品発表/現在 東北芸術工科大学非常勤講師



山茶花

杉浦 康益…1949 東京生まれ/75 東京芸術大学大学院美術研究科陶芸専攻修了/84 神奈川県真鶴町に築窯/90 NHK制作「工房探訪・つくろ」出演/99 NHK制作「やきもの探訪・思うかほまに」出演/07 第14回日本現代芸術振興賞受賞(日本文化芸術財団)/08 西アフリカ研修旅行 コートジボワール、マリ共和国 プルキナファン(財団法人菊池美術財団海外研究助成事業)/個展、グループ展・各地美術館、画廊、百貨店にて多数。



動物考犬

深井聡一郎…1973 東京に生まれる/99 武蔵野美術大学修士課程造形研究科彫刻修了/00 日本現代陶彫展大賞受賞(岐阜)/02~03 文化庁在外派遣研修員として英国ロンドンに滞在/02 カレリアキマイラ個展(東京)/09 新世代の視点/10 DOMANI・明日展2010 国立新美術館(東京)/11 中京大学Cスクエア個展(愛知)



白磁鉢

川原 龍美…1962 山形県長井市出身/82 東京デザイナー学院工芸工業デザイン科卒、紙部焼梅野精陶所入社/85 国際デザインフェア'85金沢展入選/91 伊丹クラフト展入選/92 山形県長井市にて開窯/98「陶・漆二人展」山形/99 仙台十字屋 個展/96~ 東北芸術工科大学非常勤講師



合わせ接ぐ銀と茶

中井川由季…1960 茨城県に生まれ/86 多摩美術大学院修士課程美術研究科修了/88 クレイアート'88(佐賀エキジビツスペース)/89 第2回国際陶磁器展美濃'89審査員特別賞(岐阜)/00 茨城県陶芸の現在(茨城県陶芸美術館)/07「魅せられる…今、注目される日本の陶芸展」滋賀県立陶芸の森陶芸館他、米国等巡回展/11 アーティストファイル2011(国立新美術館)



灰釉月文陶器

椎名 勇…1968 神奈川県川崎市生まれ/92 東京芸術大学工芸科陶芸専攻卒業、卒業制作 サロンド・フランタン賞受賞/93 草月「花の器」入選/94 大学院陶芸専攻修了/96 伝統工芸新作展入選 以降97-06-07-08、日本クラフト展入選/99栃木県那須町 築窯/01 朝日現代クラフト展奨励賞/08 日本伝統工芸展入選 以降10、/09 東日本伝統工芸展東京都知事賞/10 東日本伝統工芸展 第50回記念特別展入選/11 日本陶芸展入選

特別出品



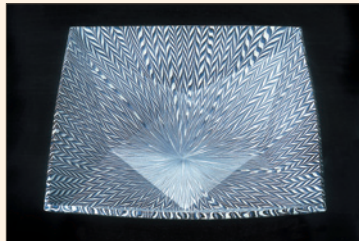
赫文文器

和太守卑良…1944 兵庫出身、京都市立芸術大学卒業/80~08 高島屋全店・三越本店にて毎年個展、21世紀展(東京美術倶楽部)毎年招待出品、世界各国・国内の美術館招待出品、'91 日本経済新聞社主催 西武有楽町アートフォーラム「和太展」/98 日本経済新聞主催 茨城県つくば美術館・高島屋、東京・大阪三会場巡回「陶のエンドレス・ストーリー」/83 日本工芸会正会員/02~ 東北芸術工科大学 教授・美術科長就任/08 9月没 享年64歳 収蔵品/茨城県本庁舎壁画他多数・国立近代美術館他国内美術館多数・海外美術館NY・パリ・ロンドン・イタリア他多数

恵塾画廊開設21周年記念 東北芸術工科大学 陶芸教授・講師陣による 新作陶芸展

平成24年10月11日(木)~28日(日) 定休 16・23日(火) AM10:30~PM6:30

特別出品



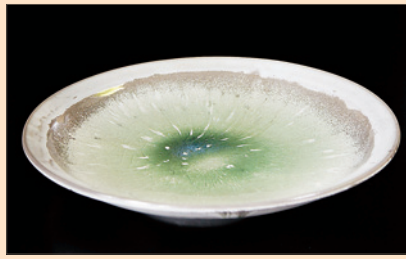
練上羽文放射四方大鉢

會田 雄亮…1956 千葉大卒、宮之原謙氏に師事、陶芸を始める/61~64 ホスト美術館附属美術学校講師/68 ファエンツァ国際陶芸コンペ金賞受賞/77 第2回吉田五十八賞受賞/87~ 隔年、新宿伊勢丹にて個展開催/93 デザイン功労賞受賞/98 東北芸術工科大学学長/02 東北芸術工科大学名誉教授/06 愛知県立芸術大学客員教授

本県舟形町から出土した《縄文の女神》が国宝に指定された。その見事な造形と凛とした女性美に圧倒される思いがするのは、私だけではないだろう。4500年前の人々が、土を捏ね、炎で焼き、土器や土偶を生み出したときの喜びがストレートに伝わってくる。創造することの喜び、表現することの喜びは、原始時代も現代も同じである。 縄文の地たる山形に開学した東北芸術工科大学で陶芸教育者として人材を輩出させ、現代陶芸界においては、旺盛な作家活動を行う「土と炎の表現者たち」が、21周年の記念企画として恵塾画廊に勢ぞろいするという。伝統に学びつつ新たな創意工夫を探ろうとする〈用の美派〉から、土の可塑性を生かした自由な造形を追求する〈現代アート派〉まで多士済々である。展示空間に足を踏み入れた途端、現代日本陶芸の多様な表現に目がくらむかもしれない。だが、一つ一つを見つめ、手に取るうちに、各作品が放つ不思議な魅力に酔いしれ、陶然たる気分になることなるであろう。多くの美術愛好家が画廊を訪れ、この陶酔のひと時を体験されるように切に願っている。

山形美術館館長 加藤 千明

恵塾画廊 山形市七日町二丁目1-38 TEL・FAX 023(623)3140 東隣の駅前駐車場をご利用下さい。 URL http://www.yoshino-garo.jp/ e-mail info@yoshino-garo.jp



残雪青灰釉皿

丹羽 良知…1931 天童市に生まれる/50 青龍窯四代目を継ぐ/60-63 光風会工芸賞/78 日本伝統工芸展入選(連続11回入選)/81日本工芸会正会員になる/米国コレクション現代日本陶芸展、河北工芸展招待、東北芸術工科大学 非常勤講師



塩釉波文菱扁壺

橋本 昌彦…1951 北海道出身/75 仙台市にて作陶を始める/78 第18回伝統工芸新作展入選(以後32回)、第25回日本伝統工芸展入選(以後16回)/79 第5回日本陶芸展入選(以後12回)/80 岩沼市に築窯/85 第25回伝統工芸新作展日本工芸会賞/99 第15回日本陶芸展文部大臣奨励賞/02 個展日本橋三越本店(以後5回)/09 日本伝統工芸展入選作 宮内庁買上げ/10 21世紀の伝統工芸-世界の眼-入選/12 東日本伝統工芸展鑑審査委員



黒絵風化器

佐々木里知…1964 宮城県生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科陶芸専攻修了/サランド・フランタン賞受賞/佐伯守氏に師事(〜94)/伝統工芸新作展(東日本伝統工芸)10回入選/日本伝統工芸展2回入選/朝日陶芸展2回入選/日本現代工芸美術展6回入選(〜04)/セラミックアートfuji国際ビエンナーレ展、菊池ビエンナーレ展等他入選



炭化花瓶

手島 敦…1961 岐阜県生れ/84 金沢美術工芸大学工芸科卒業、中日国際陶芸展入選/90~ 朝日陶芸展入選以後3回入選/92 美濃陶芸協会 東京展(渋谷西武)出品/93「美濃に燃る」展出品/94 自宅に築窯「青霞窯」/95 第22回美濃陶芸展 中日奨励賞受賞/98 第25回美濃陶芸展中日奨励賞



林檎灰釉鉢

長谷川泰津…1967 東京に生まれる/94 東京芸術大学大学院陶芸専攻修了/95 青木亮氏のもと堀工房で学ぶ/97 神奈川県相模原市に築窯/98 青山 桃林堂にて初個展/以後個展を中心に発表



個の器

長谷川泰子…1998 東海大学美術学課程卒業/03 愛知県立瀬戸窯業高校専攻科卒業/05 第3回国際陶芸展国際陶芸ビエンナーレ銀賞、朝日陶芸展奨励賞/06 朝日陶芸展優秀賞、第5回石器器トリエンナーレ大賞/08 台湾国際陶芸ビエンナーレ入選